



第72回広島県中学校視聴覚教育研究大会 福山大会

「新たな時代を豊かに生きる力の育成～学び続ける姿を目指した効果的なICTの活用～」

10月29日（水）、広島県教育委員会 義務教育指導課教育指導監 小池紘太郎様、福山市教育委員会 教育長 小林巧平様をはじめ多くのご来賓の方々、そして、広島県内から100名を超える参加者の皆様方をお迎えして、ここ城東中学校において「**第72回広島県中学校視聴覚教育研究大会**」を開催いたしました。

研究主題を「新たな時代を豊かに生きる力の育成～学び続ける姿を目指した効果的なICTの活用～」とし、昨年度、福山市教育委員会指定の「効果的なICT活用実践研究校」として積み上げてきた研究成果を土台として、本年度はさらに、広島県教育委員会より指導・助言をいただきながら、「**クラウド環境を学習者全員の真ん中に据え、ICTをツール（道具）として相互に情報を提供し合い、協働しながらも自らの力で学び続ける授業スタイル**」を追究してきました。

当日は、全9教科の授業を一斉公開しました。その後の研究協議において、授業参観いただいた先生方からは、「生徒が全員、自分が解決すべき課題に真剣に取り組んでいて、**誰一人集中力が切れません**でしたね。」、「4人班や6人班で議論しなくても、クラウド環境を活用すれば、**学級の生徒全員が繋がり合って議論できる姿**がすごいと思いました。」等、嬉しい感想をいただきました。

ICTの活用の有無に関わらず、これまで生徒の皆さんのが、常に先生が示す学習課題に対して、「よしやってみよう！」とわくわくする心を働かせながら、**学び続ける前向きな姿**が、県内多くの先生方に高く評価されたことが嬉しいです。そして、その学び続ける姿が、現在も変わらず続いていることが本当に素晴らしいです。

そんな生徒の皆さんには城東中の誇りです。これからも、そして高校生になっても社会人になっても、自ら学び続ける心を持ち続けて、自らの未来を切り開いていってください。



左：【1年生国語】説明文から良いレポートの書き方を学び、それを活用して『古来固有の言葉の意味と現代での実際の使われ方』を、比較・分析してプレゼン用の「分かりやすいレポート」にまとめる授業。

右：【2年生社会】関東地方を「自然・人口・産業・交通・通信」の5つの観点から分析し、同じテーマの級友と協働しながら、『関東地方とは果たして何か？』を探求してプレゼンテーションする授業。



左：【2年生数学】「図形の平行及び合同」の異なる難易度の複数の探究課題について、クラウド上で級友の支援を得ながら、自分に個別最適な問題を選択し、『図形の法則を発見する自由進度学習』。

右：【2年生理科】『天気予報士になろう！』を単元のゴールに、クラウド上で級友と協働しながら、天気図を根拠に「4日後の天気」を予想し、テレビ番組（動画）の撮影に挑戦する授業。



左：【3年生音楽】ヘッドホンを活用することで、組曲「展覧会の絵」を自己ペースで視聴・分析し、旋律の変化や曲調・楽器の編成等を根拠に『作曲者の作曲の意図』に迫る探究的な授業。

右：【3年生美術】アニメーション作成アプリ「KOMAXKOMA EX」を活用し、進歩を級友と共有し、クラウド上で支援し合いながらも、自分自身が最も表現したいアニメーションを個別最適に制作する授業。



左：【3年生体育】タブレットの動画撮影機能を活用し、自分のチームの「バレーボールの三段攻撃」の課題を編集・分析し、自分達のチームに適した練習方法を考案し、実行する授業。

右：【1年生技術】自分の生活スタイルに最適な「本棚」を1から設計し、単元全体の作成過程を全て生徒に委ね、クラウド上で自らの進歩を自己管理しながら、思い描く本棚を自力制作する授業。



左：【2年生英語】新しく赴任したALTに「安心して日本で生活するため、準備しておくべき防災バッグの中身」を伝えるスピーチを、既習の効果的な英語表現をクラウド上で交流し合いながら、完成させる授業。

研究授業・研究協議後には、全体会が催され（右）、深野研究主任の研究発表、広島県教育委員会義務教育指導課 有田貴信指導主事による講評の後、東京学芸大学大学院 登本洋子准教授より、「主体的に学習する生徒を育むための授業改善と教育DX」の演題で記念講演をいただきました。

登本洋子准教授からは、「以前授業を見せていただいたときよりも、いっそう授業が見違えるようです。先生方と生徒の皆さんのが全員一体となって、本気で取り組めば、こんなに素晴らしいことが起きるのです。感動しました。」「本気で取り組めば、必ず成功することを城東中学校が県内に教えてくれました。」という嬉しいお言葉をいただきました。

これは、生徒の皆さんのがいつも大切にしている『城東魂=一生懸命がかったいい』そのものです。

生徒の皆さん、本当にありがとうございました。これからも一緒に、わくわくし、学び続ける授業を創っていきましょう。

『貢献』～地域文化祭を支える城東生ボランティア！！～

11月2日（日）蔵王小学校と緑丘小学校それぞれにおいて、ふれあい文化祭が開催されました。生徒会の呼びかけで、地域の文化祭を支えるボランティアを募集したところ、蔵王学区に7名、緑丘学区に13名の立候補があり、合計20名の皆さんが出で地域の活動に自主的に参加してくださいました。

当日は、物品の販売・食事会場の衛生管理・表彰式の補助等、様々な仕事に従事してくれました。地域の皆様からは、「何より立候補で参加してくれているのが嬉しい。」「大人顔負けの力を發揮し、動いてくれて頼もしかった。」等、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。学校教育目標である『貢献』を体現してくれているさんは城東中の誇りです。本当にありがとうございました。

